

令和2年度
事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

学校法人 立志学園
九州中央リハビリテーション学院

I 学院について

【1】基本理念

- 《知育》専門知識を習得し思考力を養うための教育
- 《体育》他者を支援する健康な身体を養うための教育
- 《徳育》豊かな心と優れた感性を養うための教育

【2】教育目的

本学院は、教育基本法および学校教育法に従い、専門職として必要な知識・技能・態度を教授し、あわせて職業倫理をはじめ豊かな教養と人格を涵養し、保健・医療・福祉の分野に貢献する有能な人材を育成することを目的とする。

【3】運営方針

〈学院づくり指針〉

- ・穏やかな学院
知的躍動が漲り、医学を習得し育てる学院
- ・健やかな学院
他者を支え、寄り添う幹を伸暢し育てる学院
- ・美しい学院
感性が迸り、倫理観を涵養し育てる学院

〈教育指針〉

- ・全ての学生を適切に指導し、明確な将来像を示し、目標達成に導く
- ・生命の尊厳を尊重し、他者を敬い、多様な社会で協働・協調できる人材を育成する。
- ・問題発見能力と問題解決能力をもつ人材を育成する。
- ・粘り強く、あきらめない心を育み、事故の責任を全うする人材を育成する。
- ・社会性を育み、良き市民として自らを律し、自省自立できる人材を育成する。

〈職員行動指針〉

- ・人間力・教育力・専門力の向上に邁進する。
- ・個々の人格を尊重し、多様性を認め、各々が能力を発揮できる環境整備に努める。
- ・それぞれの専門分野を通し、広く社会に貢献する。
- ・社会の一員に自覚し、良き市民として、職業人として、自らを律し自省自立の精神を持つ。

II 学院の概要

【1】学科、修業年数、入学定員数

| 課程名 | 区分 | 学科名 | 修業年数 | 入学定員 | 総定員 |
|-------------|-----|--------|------|------|------|
| 医療専門課程 | 昼間部 | 理学療法学科 | 4年 | 80名 | 320名 |
| | 夜間部 | 理学療法学科 | 3年 | 40名 | 120名 |
| | 昼間部 | 作業療法学科 | 4年 | 40名 | 160名 |
| | 昼間部 | 看護学科 | 3年 | 80名 | 240名 |
| 教育・社会福祉専門課程 | 昼間部 | 介護福祉学科 | 2年 | 40名 | 80名 |
| | 昼間部 | 国際介護学科 | 1年 | 20名 | 20名 |

【2】学生数

| 学校名 | 学科名 | 昼夜 | 修学年数 | 学生数 |
|---------------------|-------------|----|------|------------|
| | | | | 令和2年5月1日現在 |
| 九州中央リハビリ テーション学院 | 理学療法学科 | 昼 | 4年 | 201名 |
| | 理学療法学科 4年課程 | 夜 | 4年 | 49名 |
| | 理学療法学科 3年課程 | 夜 | 3年 | 63名 |
| | 作業療法学科 | 昼 | 4年 | 100名 |
| | 看護学科 | 昼 | 3年 | 231名 |
| | 介護福祉学科 | 昼 | 2年 | 44名 |
| | 国際介護学科 | 昼 | 1年 | 21名 |

【3】教職員数

| | 専任 | 兼任 | 合計 |
|-----------|-----|------|------|
| 学院長 | 1名 | | 1名 |
| 理学療法学科（昼） | 9名 | 22名 | 31名 |
| 理学療法学科（夜） | 6名 | 24名 | 30名 |
| 作業療法学科 | 6名 | 20名 | 26名 |
| 看護学科 | 12名 | 57名 | 69名 |
| 介護福祉学科 | 3名 | 14名 | 17名 |
| 国際介護学科 | 1名 | 3名 | 4名 |
| 実務者研修 | 1名 | 2名 | 3名 |
| 事務 | 10名 | | 10名 |
| 法人 | 9名 | | 9名 |
| 合計 | 58名 | 142名 | 200名 |

Ⅲ 年間行事 おもな年間行事（令和2年度）

【作業療法学科／理学療法学科（昼・夜）】

| | | | |
|----|--------|-------------------|-------------------------|
| 前期 | 4月 | 2日 | 入学式、保護者会（中止） |
| | | 6日～5月24日 | 新型コロナウイルス感染拡大により自宅待機 |
| | | 16日～5月24日 | 2・3・4年生 Zoom 授業開始 |
| | 5月 | 17日～ | 1年生 Zoom 授業開始 |
| | | 11日～7月4日 | 臨床実習Ⅲ-1（作業療法学科4年）学内実習 |
| | | 18日～7月11日 | 臨床実習Ⅲ-1（理学療法学科4年）学内実習 |
| | | 25日 | 対面授業開始 |
| | 6月 | 13日 | オープンキャンパス（中止） |
| | | 25日 | 出張リハビリ職業説明会 |
| | 7月 | 5日 | オープンキャンパス |
| | | 12日 | 就職説明会 |
| | | 18日 | オープンキャンパス |
| | | 20日～8月8日 | 臨床実習Ⅱ（作業療法学科） |
| | | 20日～9月12日 | 臨床実習Ⅲ-2（作業療法学科） |
| | | 27日～9月19日 | 臨床実習Ⅲ-2（理学療法学科） |
| | 8月 | 8日 | オープンキャンパス |
| | | 17日～21日 | 熊本西高アカデミックインターシップ |
| | | 22日 | 実習指導者会議（中止） |
| | | 24日～9月4日 | 前期試験 |
| | | 30日 | オープンキャンパス |
| 9月 | 7日～11日 | 地域リハビリテーション実習（学内） | |
| 後期 | 9月 | 28日 | 後期授業開始 |
| | 10月 | 3日 | 県内施設就職説明会 |
| | | 10日 | 指定校・高校推薦入試 |
| | | 24日 | オープンキャンパス |
| | | 31日 | 自己推薦・社会人推薦入試 |
| | 11月 | 28日 | 自己推薦・社会人推薦入試 |
| | | 28日 | 保護者会（中止） |
| | 12月 | 12日 | 一般前期入試、自己推薦・社会人推薦入試 |
| | | 19日 | 作業療法学科実習指導者会議 実習Ⅱ・Ⅲ（中止） |
| | 1月 | 9日 | 理学療法学科実習指導者会議 実習Ⅱ・Ⅲ（中止） |
| | | 18日～29日 | 後期試験 |
| | | 23日 | 一般後期入試、自己推薦・社会人推薦入試 |
| | | 25日 | 臨床実習Ⅱ（学内） |
| | 2月 | 21日 | 作業療法士、理学療法士国家試験 |
| | | 27日 | 自己推薦・社会人推薦入試 |
| 3月 | 11日 | 卒業式 | |
| | 27日 | オープンキャンパス | |

【看護学科】

| | | | |
|-----|------------|------|--------------------------------|
| 4月 | 2日 | 3年 | 始業 |
| | 3日 | 2年 | 始業、健康診断(2~3年) |
| | 5日 | 1~3年 | 入学式(県立劇場) |
| | 〃 | 1年 | 第1回保護者会 |
| | 8日 | 1年 | 健康診断 |
| | 8日~25日 | 3年 | ①領域別実習開始(成人ⅡⅢ・老年ⅡⅢ・小児・母性・在宅実習) |
| | 26日 | 1~3年 | 新入生歓迎会(遠足) |
| 5月 | 7日~22日 | 3年 | ②領域別実習開始(成人ⅡⅢ・老年ⅡⅢ・小児・母性・在宅実習) |
| | 10日 | 1・2年 | 看護の日 |
| | 23日 | 1~3年 | 創立記念日 |
| | 28日・29日 | 1年 | 基礎看護学実習1-1(2日間) |
| | 28日 | 3年 | 模擬試験 |
| | 31日 | 1年 | 基礎実習1-1まとめの会 |
| 6月 | 3日~20日 | 3年 | ③領域別実習開始(成人ⅡⅢ・老年ⅡⅢ・小児・母性・在宅実習) |
| | 24日~7月11日 | 3年 | ④領域別実習開始(成人ⅡⅢ・老年ⅡⅢ・小児・母性・在宅実習) |
| | 28日・29日 | 1年 | 宿泊研修(芦北青少年の家) |
| 7月 | 6日 | 1・2年 | 第1回オープンキャンパス |
| | 17日~8月2日 | 2年 | 基礎看護学実習Ⅱ |
| | 20日 | 1・3年 | 第2回オープンキャンパス |
| | 29日~8月21日 | 1年 | 夏季休業 |
| | 30日~8月1日 | 3年 | 救急員養成講習会 |
| 8月 | 6日 | 2年 | 基礎看護学実習Ⅱまとめの会 |
| | 12日~9月5日 | 2年 | 夏季休業 |
| | 17日 | 1・2年 | 第3回オープンキャンパス |
| | 25日 | 1・2年 | 第4回オープンキャンパス |
| | 26日~9月12日 | 3年 | ⑤領域別実習開始(成人ⅡⅢ・老年ⅡⅢ・小児・母性・在宅実習) |
| 9月 | 17日~10月3日 | 3年 | ⑥領域別実習開始(成人ⅡⅢ・老年ⅡⅢ・小児・母性・在宅実習) |
| 10月 | 5日 | | 指定校・高校推薦入試 |
| | 7日~25日 | 3年 | ⑦領域別実習開始(成人ⅡⅢ・老年ⅡⅢ・小児・母性・在宅実習) |
| | 26日 | | 自己推薦・社会人推薦入試 |
| | 28日~11月14日 | 3年 | ⑧領域別実習開始(成人ⅡⅢ・老年ⅡⅢ・小児・母性・在宅実習) |
| 11月 | 2日 | | 立志祭、第5回オープンキャンパス |
| | 8日 | 1年 | 戴帽式、第2回保護者会 |
| | 20日 | 3年 | 領域別実習まとめの会 |
| | 21日 | 3年 | 模擬試験 |
| | 26日~29日 | 1年 | 基礎看護学実習Ⅰ-2 |
| | 27日 | 3年 | 模擬試験 |
| | 29日 | 2年 | 体育大会 |
| | 30日 | | 自己推薦・社会人推薦入試 |
| 12月 | 3日 | 1年 | 基礎看護学実習Ⅰ-2まとめの会 |
| | 14日 | | 一般前期入試、自己推薦・社会人推薦入試 |
| | 23日~1月6日 | 1・2年 | 冬季休業 |
| | 28日~1月3日 | 3年 | 冬季休業 |
| 1月 | 6日 | 3年 | 模擬試験 |
| | 15日~30日 | 2年 | ①領域別実習開始(成人Ⅰ・精神) |
| | 20日 | 3年 | 模擬試験 |
| | 25日 | | 一般後期入試、自己推薦・社会人推薦入試 |
| 2月 | 4日 | 1~3年 | 結団式・壮行会 |
| | 5日~20日 | 2年 | ②領域別実習開始(成人Ⅰ・精神) |
| | 16日 | 3年 | 第109回看護師国家試験 |
| | 22日 | | 自己推薦・社会人推薦入試 |
| | 27日 | 2年 | 領域別実習まとめの会 |
| | 28日 | 1年 | クラスマッチ |
| | 28日 | 1~3年 | お別れの会 |
| 3月 | 2日~31日 | 1年 | 春季休業 |
| | 2日~26日 | 2年 | 春季休業 |
| | 7日 | 3年 | 卒業式 |

【介護福祉学科】

| | | | |
|-----|------------|---------------------|--------------------------|
| 前期 | 4月 | 2日 | 2年生オリエンテーション |
| | | 3日・4日 | 1年生オリエンテーション |
| | | 5日 | 入学式 |
| | | 8日 | 前期授業開始 |
| | | 23日・25日 | 健康診断 |
| | 5月 | 6日 | 介護福祉士実務者研修（通信課程）Aコースオリエン |
| | | 17日 | 介護実習ⅠA 実習指導者会議 |
| | | 23日 | 創立記念日 |
| | | 29日 | 介護の日 作業部会 |
| | | 31日～8月9日 | 介護実習ⅠA 実習開始（毎週金曜日） |
| | 6月 | 3日～21日 | 介護実習ⅡB 実習開始 |
| | | 5日 | 介護福祉士実務者研修（通信課程）Bコースオリエン |
| | | 24日・25日 | 医療的ケア見学 |
| | 7月 | 1日～5日 | 日本語学習支援講座（留学生対象） |
| | | 5日 | 介護福祉士実務者研修（通信課程）Cコースオリエン |
| | | 6日 | 第1回オープンキャンパス |
| | | 7日 | 日本語能力検定試験（N2） |
| | | 20日 | 第2回オープンキャンパス |
| | | 31日～8月5日 | 1年生 前期定期試験 |
| | 8月 | 5日～19日 | 2年生 前期定期試験 |
| 17日 | | 第3回オープンキャンパス | |
| 20日 | | 1年生3者面談と1年生留学生後期勉強会 | |
| 25日 | | 第4回オープンキャンパス | |
| 後期 | 9月 | 9日 | 1年生 後期授業開始 |
| | | 10日 | 1・2年生前期成績判定会議 |
| | | 13日 | 中央法規出版模擬試験 |
| | | 17日 | 2年生 後期授業開始 |
| | | 18日 | 介護実習ⅠB 指導者会議 |
| | 30日～10月15日 | 介護実習ⅠB 実習開始 | |
| | 10月 | 5日 | 指定校・高校推薦入試 |
| | | 17日 | 介護実習ⅡA 実習指導者会議 |
| | | 26日 | 自己推薦・社会人推薦入試 |
| | | 28日～11月22日 | 介護実習ⅡA 実習開始 |
| | 11月 | 30日 | 介護実習ⅠA 報告会 |
| | | 4日 | 中央法規出版模擬試験 |
| | | 10日 | 介護の日 |
| | | 25日～29日 | 日本語学習支援講座 |
| | | 29日～12月1日 | 介護予防指導士 |
| | 12月 | 30日 | 自己推薦・社会人推薦入試 |
| | | 2日 | 学力評価試験 |
| | | 6日 | 介護福祉士会一斉模擬試験 |
| | | 14日 | 一般前期入試、自己推薦・社会人推薦入試 |
| | | 19日～1月9日 | 2年生 後期定期試験 |
| | | 23日 | 外国人介護人材と働くためのセミナー |
| | 1月 | 28日～1月5日 | 冬期休暇 |
| | | 9日 | 1年生授業開始 |
| | | 24日 | 国家試験対策 |
| | | 25日 | 一般後期入試、自己推薦・社会人推薦入試 |
| | | 26日 | 第32回 介護福祉士国家試験 |
| | 2月 | 31日 | 介護実習ⅡA 報告会 |
| | | 5日～7日 | シルバー人材介護補助者講習 |
| | | 5日～14日 | 後期定期試験 |
| | | 13日・14日 | 医療的ケアの実践 |
| | | 21日 | 卒業判定会議 |
| | 3月 | 22日 | 自己推薦・社会人推薦入試 |
| 4日 | | 卒業発表会 | |
| 6日 | | 卒業予行演習 | |
| 7日 | | 卒業式 | |
| 12日 | | 1年生 進級判定会議 | |
| 14日 | | 自己推薦・社会人推薦入試 | |
| | | 9日～29日 | 春期休暇 |

【国際介護学科】

| | | | |
|-----------|-----|-----------|---------------------------|
| 前期 | 4月 | 4日 | 実習服採寸 |
| | | 5日 | 入学式 |
| | | 8日 | 前期授業開始 |
| | | 10日 | 輝祥苑施設見学 |
| | | 11日 | 入国管理局ビザ更新申請 |
| | | 23日 | 熊本南警察署 安全講習会 |
| | | 24日 | 健康診断 |
| | 5月 | 14・15・23日 | 家庭訪問 |
| | | 29日～7月24日 | 前期介護実習（毎週水・金 14：00～15：30） |
| | 6月 | 10日 | 日本家屋の見学及び昼食会 |
| | 7月 | 7日 | 日本語能力検定試験（N2） |
| | | 19日 | 実習最終反省会 |
| | | 21日 | 高齢者施設見学（天草） |
| | | 24日～8月1日 | 前期試験 |
| | 8月 | 13日～19日 | 前期再試験 |
| | | 21日 | 旅行 |
| 22日～9月15日 | | 夏期休暇 | |
| 後期 | 9月 | 15日 | 学校説明会 |
| | | 16日 | 後期授業開始 |
| | 10月 | 2日～12月4日 | 後期介護実習（毎週水・金 14：00～15：30） |
| | 11月 | 10日 | 介護の日 |
| | 12月 | 1日 | 日本語能力検定試験（N2） |
| | | 25日～1月7日 | 冬季休暇 |
| | 1月 | 20日 | 実習報告会 |
| | | 27日～2月5日 | 後期試験（再試を含む） |
| | 2月 | 10日 | 卒業判定会議 |
| | | 13日 | 留学生特別選抜試験 |
| | | 15日～ | 春休み及び進学学習会 |
| | 3月 | 7日 | 卒業式 |

IV 学生募集活動

高校訪問で事務職員や専任教員により熊本県内の高等学校や通信制高校を中心に募集活動を行った。7月12日には県内高校の進路指導の先生方にお越しいただき、学院説明会を開催した。

オープンキャンパスは6月13日については新型コロナウイルス感染拡大により中止いたしました。7月5日・18日、8月8日・21日・30日、10月24日は感染防止対策を徹底し6回開催いたしました。また、夜間部を希望する学生のために11月10日、12月4日・15日、1月8日にナイトオープンキャンパスを開催いたしました。

【1】出前授業

医療・福祉系の職業について広く理解していただけるよう各高校や団体に出前講座を実施した。

| 日 時 | 場 所 | 対 象 | テーマ |
|-----------|----------------|-------|---------|
| 令和2年6月10日 | 熊本中央高校ガイダンス | 進学希望者 | 進路ガイダンス |
| 令和2年6月25日 | リハビリ職説明会（山鹿） | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和2年6月30日 | 菊池女子高校ガイダンス | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和2年6月13日 | ドリコムガイダンス | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和2年7月3日 | リハビリ職説明会（天草） | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和2年7月10日 | リハビリ職説明会（大津） | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和2年7月22日 | ドリコムガイダンス | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和2年9月28日 | リハビリ職説明会（人吉） | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和3年2月16日 | 飛鳥未来きずな高校ガイダンス | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和3年2月18日 | 菊池高校菊池高校ガイダンス | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和3年2月22日 | リハビリ職説明会（八代） | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和3年2月26日 | リハビリ職説明会（天草） | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和3年3月3日 | 菊池農業高校ガイダンス | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和3年3月17日 | ドリコムガイダンス | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和3年3月26日 | リハビリ職説明会（大津） | 進学希望者 | 進学ガイダンス |
| 令和3年3月28日 | リハビリ職説明会（出水） | 進学希望者 | 進学ガイダンス |

V 教育の特色

【1】ICT活用教育〈作業療法学科・理学療法学科〉

学習は時代と共にその方法が変化します。先人たちが確立した学習法から最先端の学習法まで、最も効率的でわかりやすい学習方法を取り入れています。その中でも自分たちがどんどん勉強をやりたい、もっと学びたいと思える方法としてICT活用教育を採用しています。タブレットやアプリを文房具として使い、人体を学び、動作を分析し、資料を読む。自分の学びやすいスタイルで効率的に学ぶ。ICTは「知りたい」「身につけたい」にきっと役立つ、現代で学ぶ人たちに最も適した方法です。



【2】実践的カリキュラム「体表解剖実習」〈作業療法学科・理学療法学科〉

当学院では独自のカリキュラムとして「体表解剖学実習」があります。「体表解剖学」とは皮膚の上から骨や筋を視察・触察して内部の形態や構造などを理解する学問です。まず1年次に骨と筋の名称を全て覚えます。2年次でその場所と確認し、触り、描いて理解します。その後学習する「評価学や「治療学」にも繋がる基礎であり、将来的にも現場で実践できる有意義な授業です。



【3】「スポーツ理学療法学」とトレーナー活動〈理学療法学科昼間部〉

「スポーツ理学療法学」ではスポーツにおける理学療法の位置づけや役割を学びます。卒業後に実際活動することを想定して、現場に即した実践的で具体的な内容を、実技を中心に盛り込んでいます。この授業の延長として、各種スポーツ大会でトレーナー活動を行います。大会会場に向いてトレーナーブースを設置、実際に選手の治療やケア、コンディショニングなどを体験しながら学びます。将来スポーツトレーナーを目指す人には是非体験してもらいたい内容です。

・2018年度実績：第1回熊本スカンビオカップフットサル大会、第3回ソーシャルフットボール大会、KCRトレーニングキャンプ

【4】チームティーチング&チームラーニング（看護学科）

看護学科は、各学年、複数の教員がチームで担任をしています。学習内容や方法などきめ細やかなアドバイスが受け、学生個々のニーズに応じたタイムリーな指導のため教員との信頼関係も築きやすく、学生達の安心感に繋がっています。また、学生達も学校生活を含めチームベースで活動しており、仲間意識はもちろん、学習力や運営・企画力が育ち、同時に看護師に必要な不可欠なコミュニケーション力やチーム力が身につきます。

【5】クリエイティブをプラスした教育（介護福祉学科）

介護福祉学科は、これからの時代のニーズとマッチングを考え、更なる介護業界へ貢献できる科目を新たに設置しました。「エステティックケア」「メイクアップ技術」「ミュージックプロデュース」「エンターテイメント」「マネジメント論」等の授業を行い、子供からお年寄りまで一人一人のニーズに合ったケアの提供や施設・事業所でリーダーシップを取り中核人材としてマネジメントできる人材を育成します。また、留学生も同じクラスで勉強し異文化交流もでき、これからの介護現場でのニーズにも対応します。

【6】プロジェクトワーク（国際介護学科）

書道・華道・陶芸・折り紙などの日本文化に親しむ創作活動に加え、駅周辺でユニバーサルデザインを学ぶなど、それぞれの課題（プロジェクト）に向けて資料や情報を集めながら、学生が主体的に活動し結果を発表します。
総合的なスキルを育成する授業です。



VI 就職に関する取り組み

7月12日と9月30日～10月3日にわたり、当学院の実習受け入れ医療機関等にご案内し、就職説明会を開催。県内の医療機関は来校して、その他の九州圏内、関東、関西の医療機関はZoomで行い、施設の特色や就業環境、待遇などの説明が行われた。

就職状況

| 区分 | 令和2年度 | | | | | 求人状況 |
|-----------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|
| | 卒業生 | 就職希望者 | | | | |
| | | 総数 | 就職先 | | | 求人数 |
| | | 県内 | 県外 | 県内就職率 | | |
| 理学療法学科 | 49 | 47 | 36 | 11 | 76.6 | 1567 |
| 理学療法学科夜間部 | 27 | 22 | 14 | 8 | 63.6 | |
| 作業療法学科 | 20 | 18 | 15 | 3 | 83.3 | 1503 |
| 看護学科 | 65 | 65 | 52 | 13 | 80.0 | 6450 |
| 介護福祉学科 | 25 | 23 | 23 | 0 | 100.0 | 1068 |
| 合計 | 186 | 175 | 140 | 35 | 80.0 | 10588 |

VII 九州中央リハビリテーション学院自己点検・自己評価

| |
|--|
| <p>基準1 教育理念・目的・育成人材像等</p> |
| <p>本学院は、平成18年4月に作業療法学科(昼間部)、理学療法学科(昼間部・夜間部)を擁した高度専門士を養成する目的に開校。平成21年度には看護学科、平成23年度には介護福祉学科を開設した。更には、平成29年度より留学生を対象とした国際介護学科を設置し、現在に至っている。</p> <p>基本理念、教育目的、運営方針を定め、学院のホームページ上や学院案内に公表し、基本理念と運営方針においては学院内にも掲示し、教職員の行動指針となっている。</p> <p>【基本理念】 知育：知識を広め知能を高めるための教育 体育：運動能力や健康な生活を営む態度などを養うことを目的とする教育 徳育：道徳心のある情感豊かな人間性を養うための教育</p> <p>【教育目的】 本学院は、教育基本法及び学校教育法に従い、専門職として必要な知識・技能・態度を教授し、あわせて職業倫理をはじめ豊かな教養と人格を涵養し保健・医療・福祉の分野に貢献する有能な人材を育成することを目的とする。</p> |
| <p>基準2 学校運営</p> |
| <p>学校運営に必要な目標や目的を明示しその目標並びに目的を達成するための事業計画が定められている。また、事業計画に沿った学校運営がなされている。</p> <p>組織運営や意思決定機能は各項目ともほぼ完璧な状況となっている。理事会並びに評議員会を定期開催しており予算、決算、事業計画など検討を行っている。</p> <p>人事面においては、卒業生を多数輩出しており理学療法学科では6名、作業療法学科では1名の卒業生が教員として既に勤務しており、他学科においても今後は欠員が生じた際には卒業生からの採用を進めていきたい。</p> |
| <p>基準3 教育活動</p> |
| <p>1. カリキュラムについて カリキュラムは各業界の人材ニーズレベルに到達するために十分な内容であり、かつ体系的に構成されている。全学科とも教育課程編成委員会を年に少なくとも年1回開催し、外部委員の意見を取り入れている。(令和2年度末開催分は、コロナの影響で郵送でのやり取りで実施した。) 臨床実習においては、臨床実習指導者会議をそれぞれの実習で年に1回開催し外部の意見を取り入れている。</p> <p>2. シラバスについて 各学科ともシラバスを作成し、各科目の指導内容、評価方法など年度初めに学生に提示している。</p> <p>3. 授業評価 前期および後期末に全科目に対して、学生による授業評価を行っている。 年に2回、学校関係者評価委員会を開催している。</p> <p>4. 教員の専門性 各学科ともに教員の専門性レベルは、業界レベルに十分対応している。 非常勤講師も学歴、職歴を勘案し、専門性の高い人物を選んでいる。</p> <p>5. 成績評価および単位互換について 各科目の成績評価方法は、シラバスに記載されている。単位の互換については、卒業校の成績証明書、シラバス等を確認し行っている。</p> |
| <p>基準4 教育成果</p> |
| <p>1. 国家試験合格率について 国家試験の対策としては、理学療法・作業療法学科では、新しい模試作成システムを導入し2年目であったので扱いにも慣れてきた。特に10月上旬からの開始初期は、細分化した範囲で学習と模試を繰り返し、解剖学・生理学・運動学等の基礎知識の十分な学習と理解、修得を図った。これを通じて理解不十分な学生、学習法に問題がある学生をピックアップし、教員の早期介入に心掛けた。基礎科目の復習を徹底して行った後、専門科目全科目のまとめを行った。いずれもグループで勉強を実施し、学生より希望があった科目については専任教員が特別講義を行った。また模擬試験の成績不良者</p> |

| |
|---|
| <p>に関してはマンツーマンで指導を行った。</p> <p>介護福祉学科では、留学生7名中4名が合格することができた。これは、丁寧な個別対応の成果であると思われる。</p> <p>看護学科では国家試験前には3年生全員に対して保護者を含めた三者面談を行っている。さらに成績不振者には個別指導を行い、状況によっては再度三者面談を実施した。</p> |
| <p>基準5 学生支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職に関する体制は完備されておりほぼ全員の就職先が決定している。就職面接の際で躓く学生も見受けられるため、事前に、面接に臨む姿勢や履歴書の書き方、接遇などの指導を行なう必要があると考える。 ・経済的支援は各種奨学金、病院奨学金、施設奨学金、特待制度、学納金分割納付制度、学院独自の授業料免除制度等を整備し支援を行っている。 ・スクールカウンセラーを複数の外部の先生にお願いし定期的に学生への面談等をお願いしている（心理・精神面、学力・学院生活等） ・学生の健康管理面については毎年4月に全学生の健康診断を実施し、新1年生については健康診断時に抗体検査（麻疹、風疹、水痘、ムンプス、B型肝炎）の検査を行い抗体のできていない項目については各自ワクチン接種を行い抗体の有無まで検査を行う体制を整えている。 |
| <p>基準6 教育環境</p> <p>1. 施設設備</p> <p>指定規則に沿った教育備品等は整備されている。また、随時教育 効果の上がる教材に関しても予算計上し購入している。</p> <p>また、今年度はオンライン授業の必要性にも迫られ、学生のネット 環境の確認を行い、不十分な学生に対しての場の提供も行った。</p> <p>音響設備や映像環境についても適宜点検を行い整備した。</p> <p>2. 防災に対する体制</p> <p>定期的に防火設備等に関して、業者や消防署の定期点検を受け安 全確認を行っている。</p> <p>3. 感染対策設備</p> <p>「新型コロナウイルス感染対策」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1～3号館に各非接触型体温測定器の設置 ・講堂や教室にサーキュレーター（送風機）の設置 ・教卓シールド設置 ・非接触型アルコール消毒の設置（各校舎出入口） ・教室（トイレ・洗面所）すべてにアルコール消毒の設置 |
| <p>基準7 学生の募集と受け入れ</p> <p>熊本県内はもとより、福岡、長崎、宮崎、鹿児島県の高校(通信制含む)を月1回のペースで訪問し募集活動を行っている。事務担当者だけでなく教員も訪問している。また、ガイダンスや高校からの依頼を受け出前授業なども行っている。オープンキャンパスの他に、受験生等の希望があれば希望する学科の専任教員により学院見学等も随時行っている。</p> <p>入試については、入学者選抜要項に則り適切に行われており、入試判定会議を経て合格者を決定している。合格者並びに入学者の情報は共有化されている。</p> <p>18歳人口が減少する中、教育体制・教育成果を学生募集に反映できるように努力している。学生だけでなく保護者及び高校等の教員にも本校が満足できる教育内容・教育体制を持っていることをしっかりと伝え、適切な選択のもとに 本校進学を決定できるように学生募集を行なう。</p> |
| <p>基準8 財務</p> <p>学院の財務状況については、学生の充足が定員に満たないため経費の見直しを行い、収支バランスの取れた学院運営を行う必要がある。予算編成についても学院の目的・目標を見据えた予算編成を行っており定期的な予算執行状況の確認を行いながら事業活動を行なっている。会計システムを導入しているので細かい財務状況の分析を行い年度ごとの推移を把握する必要があると思われる。（私立学</p> |

| |
|---|
| 校振興・共済事業団の自己診断チェック等) |
| 基準 9 法令等の遵守 |
| <p>学校教育法に養成施設指定規則等の法令に適切な運営がされており 法令ならびに設置基準の改正がある場合は、国、県、専門学校各種学校連合会、教育に関する各機関等、関連法規を参考にし順守している。</p> <p>また、個人情報のセキュリティについて、ネットワークの共有化に伴い個人情報が順守や SNS の使用については共有し、個人情報の記録は施錠ができる棚で保管し部外者の侵入を防止している。 今後、個人情報保護に関しては、再度管理の必要性があり検討していく。</p> |
| 基準 10 社会貢献 |
| <p>地域貢献に対する取り組みとして、地域住民を対象とした KCR ウォーキング（転倒予防のためのウォーキング教室）を例年開催し、地域住民の予防対策に寄与していたが、コロナウイルス感染拡大により、今年度はやむなく中止とした。その他、定期的な活動としては、学生・教員ともに近隣の清掃活動（ゴミ拾い）等を実施した。</p> <p>当学院は、施設の性格上研修会会場として広く開放している。特に、教員が所属する関連団体によって、定例会議をはじめ、知識・技術向上を目的とした講習会や新人教育の場として活用された。しかし、今年度は必要最小限の開放に留め、感染対策が十分に行える会のみに限定した。</p> <p>専任教員の中には、熊本市からの要請による住宅改修審査、介護認定審査、熊本県高校生介護技術コンテスト審査の委員などその専門的知識を広く提供・活動をし、あるいは大学、専門学校等において非常勤講師として講義を担当した。また、高校の野球部専属トレーナー、熊本県剣道国体チームトレーナーとして継続的に関わりをもった。</p> <p>その他、福祉関係団体から要請される夏祭り等におけるボランティア活動には、例年多くの学生の参加協力を行ってきたが、コロナウイルス感染拡大によりイベントそのものが中止となり、全般的に自粛の1年であった。</p> |